

Minami Kyushu University Syllabus					
シラバス年度	2023年度	国講キャンパス		都城キャンパス	
科目名称	資源植物生産学特論Ⅰ			実務経験	Active・L ○
科目コード	631001	単位数	2単位	学位授与方針との関連	DP1
教員氏名	廣瀬 大介				
授業概要	人類にとって有益とされる（または有益となる可能性がある）植物を資源植物と定義されるが、文明の発達と共にその数や範囲は増加する傾向にある。本科目では資源植物を栽培植物と未利用植物に分けてそれぞれを解説し、資源植物とは何かを理解させる目的で行う。なお、資源植物は、年々変わっていくので最新の論文を元に授業を進めていく。				
関連する科目	履修前に履修すべき科目はない。履修後は、資源植物生産学特論Ⅱを受講することが望ましい。				
授業の方法と進め方	毎回、アクティブラーニング型授業を実施する。各回のテーマに沿って教員が講義を行い、それに対して各自、考え方を述べる方法で行っていく。				
授業計画	第1回 資源植物とは何か 資源植物とは何かについて学ぶ。 第2回 資源植物の種類1 穀類穀類の種類とその利用について学ぶ。 第3回 資源植物の種類2 マメ科作物マメ科作物の種類とその利用について学ぶ。 第4回 資源植物の種類3 イモ類イモ類の種類とその利用について学ぶ。 第5回 資源植物の種類4 野菜類野菜類の種類とその利用について学ぶ。 第6回 資源植物の種類5 澱粉科作物澱粉科作物の種類とその利用について学ぶ。 第7回 資源植物の種類6 繊維科作物繊維科作物の種類とその利用について学ぶ。 第8回 資源植物の種類7 甘味糖科作物甘味糖科作物の種類とその利用について学ぶ。 第9回 資源植物の種類8 北方系薬用作物北方系薬用作物の種類とその利用について学ぶ。 第10回 資源植物の種類9 南方系薬用植物南方系薬用作物の種類とその利用について学ぶ。 第11回 資源植物の種類10 油科作物油科作物の種類とその利用について学ぶ。 第12回 資源植物の種類11 ゴム・樹脂作物ゴム・樹脂作物の種類とその利用について学ぶ。 第13回 資源植物の種類12 土壌保全作物土壌保全作物の種類とその利用について学ぶ。 第14回 資源植物の種類13 緑肥作物緑肥作物の種類とその利用について学ぶ。 第15回 資源植物の種類14 不良環境に対して適応能力も持つ作物不良環境に対して適応能力も持つ作物の種類とその利用について学ぶ。				
授業の達成目標	資源植物とは何かを理解することを目標としている【知識・理解の育成】。				
授業時間外の学修	予習：授業ごとの基本的内容を事前に把握しておくこと（約1時間）。 復習：授業内容の十分な理解に努めること（約1時間）。				
課題に対するフィードバック	提出されたレポートについて講評する。	評価方法・基準		受講態度（50点）、課題提出（50点）	
テキスト	必要に応じてプリントを配布する。				

参考書	資源植物生産学概論
備考	